

ー臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力のお願ー

現在、産婦人科では、日本産科婦人科学会婦人科腫瘍委員会が実施する下記研究のために、本学で保管する下記の診療情報等を下記研究機関に対して提供しています。

下記研究課題での利用のため本学から提供する診療情報等については、この研究での利用・提供についての同意が研究対象者の方から得られていませんが、当該利用・提供を行うことについて、「社会的に重要性が高い研究である」等の特段の理由等が倫理委員会によって認められて、本学の理事長が提供を許可しています。

この研究の詳細をお知りになりたい方は、下記の本学での研究内容の問い合わせ担当者もしくは代表責任機関の問い合わせ先まで直接ご連絡ください。尚、この研究課題の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の診療情報等を「この研究課題に対して利用・提供して欲しくない」と思われた場合にも、同じく本学での問い合わせ担当者もしくは代表責任機関の問い合わせ先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

[共同研究課題名] 本邦における婦人科悪性腫瘍合併妊娠の調査

[研究の代表責任機関及び研究代表者]

代表責任機関・研究代表者：日本産科婦人科学会婦人科腫瘍委員会、研究代表者；万代昌紀（京都大学医学研究科産科学婦人科学分野）

本研究に関する問い合わせ先：研究事務局

三重大学医学部産科婦人科学教室 田畑 務

〒514-8507 三重県津市江戸橋2丁目174番地

TEL：059-232-1111（内線6430）

FAX：059-231-5202

Email：tabatat@clin.medic.mie-u.ac.jp

[利用・提供の対象となる方]

西暦2012年1月1日より2017年12月31日までの間に、妊娠中に子宮頸癌または卵巣癌と診断され、入院または通院し、診療を受けた方

尚、子宮頸癌は微小浸潤癌以上の病変で、卵巣癌は境界悪性腫瘍以上で非上皮性悪性腫瘍を含むものを対象とする。妊娠中とは妊娠が確認されてから分娩までの期間とする。

[利用・提供している診療情報等の項目]

カルテから、以下に関するデータを収集させていただきます。子宮頸癌または卵巣癌合併妊娠の診療に関する診療記録、臨床検査データ（病理診断、分娩週数、手術方法、治療方法、最終生存日など）ならびに出生時に関する診療記録（出生週数、出生時体重、性別、新生児合併症など）であり、新生児も対象となっています。

[利用・提供の目的]（遺伝子解析研究：無）

本邦における子宮頸癌および卵巣癌合併妊娠の発生頻度・治療方法・その予後を調査し、悪性腫瘍とその治療が妊娠・分娩・産褥にどのように影響したかを検討します。さらに、新生児の予後についても検討します。本研究は、本邦の周産期母子医療センターならびにがん診療連携拠点病院にて診断または治療された患者の情報を日本産科婦人科学会婦人科腫瘍委員会が中心となって集め、解析します。

[共同研究機関]（営利企業との共同：無）

本邦の周産期母子医療センター（http://www.mhlw.go.jp/file/06-Seisakujouhou-10800000-Iseikyoku/6_1.pdf）ならびに

がん診療連携拠点病院（<http://www.mhlw.go.jp/file/06-Seisakujouhou-10900000-Kenkoukyoku/0000201832.pdf>）（約500施設）

[利用・提供期間および主な提供方法]

期間：倫理委員会承認後より2024年3月までの間（予定）

提供方法：直接手渡し 郵送・宅配 電子的配信 その他（ ）

[この研究での診療情報等の取扱い]

倫理委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした診療情報等には匿名化処理を行い、ご協力者の方の氏名や住所などが特定できないよう安全管理措置を講じたうえで取り扱っています。

[東京女子医科大学における研究責任者、および、研究内容の問い合わせ担当者]

研究責任者：母子総合医療センター長・産婦人科教授 小川正樹

研究内容の問い合わせ担当者：産婦人科 阿部結貴

電話：03-3353-8112（内線37411）（応対可能時間：平日9時～16時）

ファックス：03-5269-7619 Eメール：abe.yuki@twmu.ac.jp